

経営比較分析表（令和4年度決算）

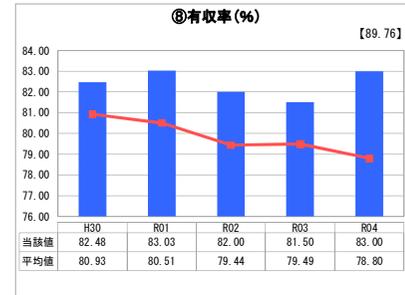
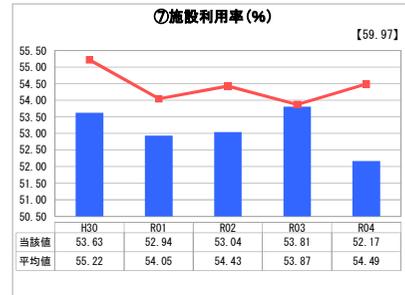
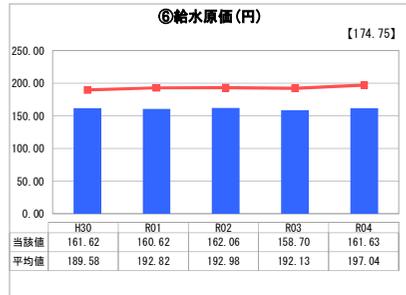
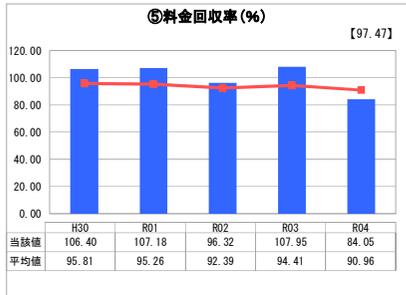
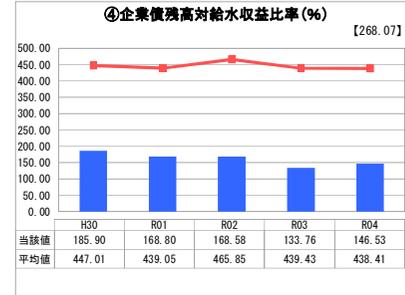
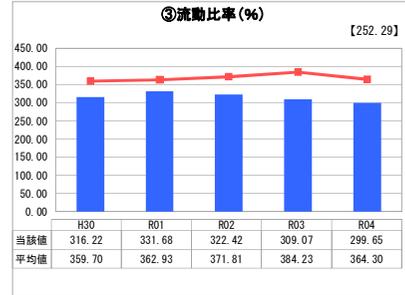
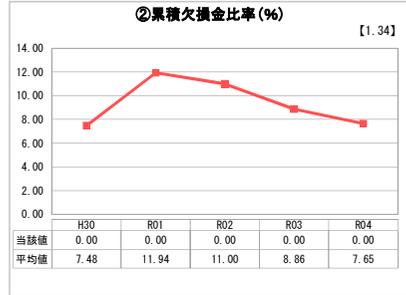
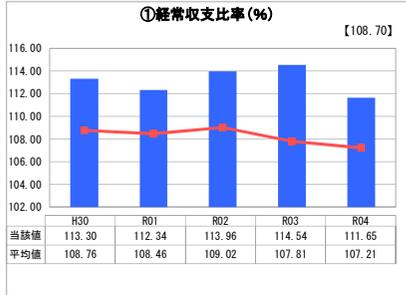
埼玉県 神川町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A7	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	86.44	99.00	3,190	

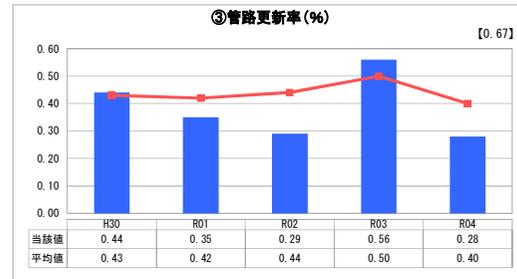
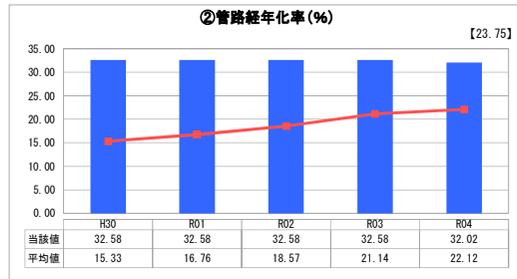
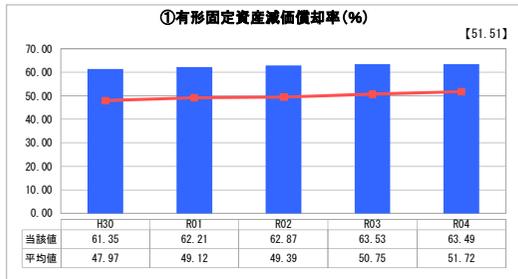
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
13,122	47.40	276.84
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
12,952	46.58	278.06

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、電気代の高騰により低下した。今後も健全経営を継続していく。
 ②累計欠損金は生じていない。今後も欠損金が生じないように継続していく。
 ③流動比率は100%を超えているが、電気代の高騰により現金預金残高が減少したことに伴い、前年度より減少している。短期的な債務に対する支払能力は有しており、今後も健全経営を継続していく。
 ④企業債残高対給水収益比率は、類似団体平均値を大きく下回っているが、基本料金減免を実施したため昨年度より上昇した。今後も健全経営を継続していく。
 ⑤料金回収率は、基本料金減免を実施したかったため、低下した。今後も回収率上昇に努めていく。
 ⑥給水原価は、効率的な事業運営に努めてきたことなどから類似団体平均値を下回っているが、電気代の高騰により昨年度より上昇した。今後も支出について更なる精査を行う必要がある。
 ⑦施設利用率は、給水人口の減少により配水量が減少したため、昨年度数値より低下した。今後も適切な規模確保を検討していく必要がある。
 ⑧有収率は類似団体平均値を上回り、昨年度から上昇したが、地表に出てこない漏水があることから、今後も引き続き老朽管の布設替えの推進や計画的な漏水調査を実施すること等により、有収率の更なる向上に努めていく必要がある。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率については、過去20年ほど大規模工事を行っていないため横ばいとなっている。今後の計画で来年度より予算を調整しながら計画的に更新工事を行っていく。
 ②管路経年率は、法定耐用年数が経過した老朽管を毎年度同数量にて順次、布設替えを実施しているため、工事延長がほぼ一定となっている。類似団体平均値を大幅に上回っているため、計画的に積極的な施設管路の更新が必要である。
 ③管路以外の施設の更新工事を優先したため、昨年度より低下した。今後も計画的に更新を進めていく必要がある。

全体総括

現状、負債についての懸念は無く、料金設定も適切だが、給水人口の減少に伴い、給水収益の減少が見込まれる中で、効率的に財源を確保し、施設規模の見直しや老朽化した施設や管路の更新を実施していく必要がある。

経営比較分析表（令和4年度決算）

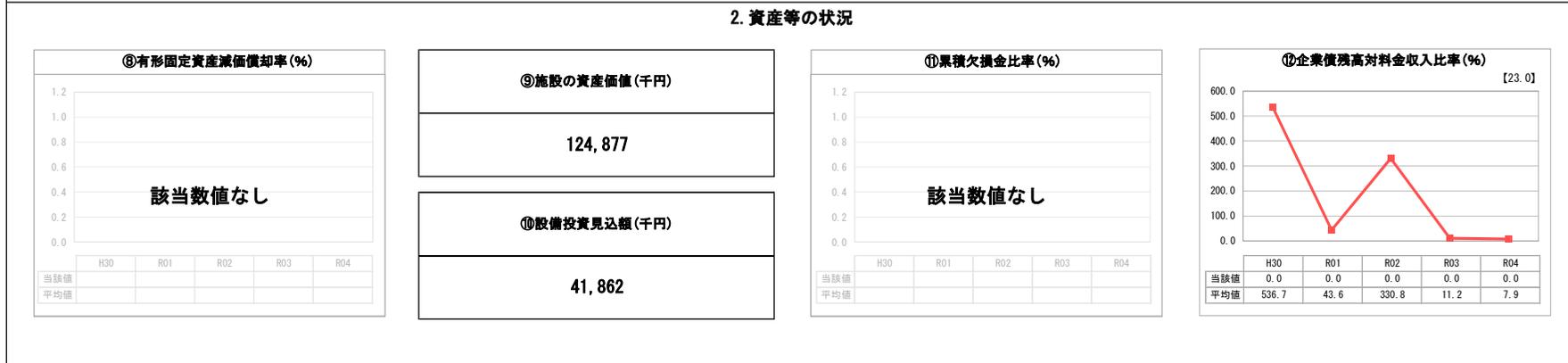
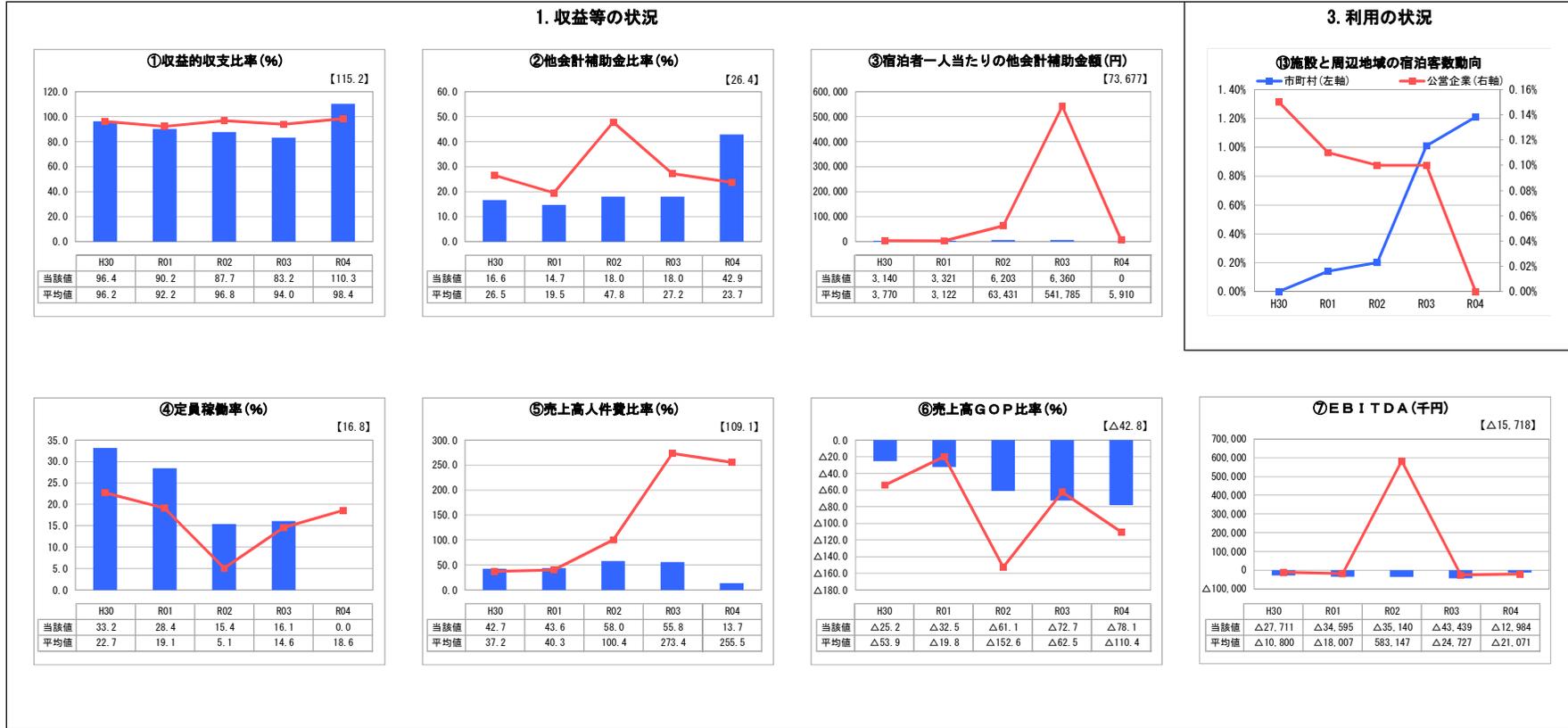
埼玉県神川町 冬桜の宿 神泉

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 1 B 2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m ²)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	1,022	60	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
-	無	-
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
有	100.0	有

グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和4年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について

- 収益的収支比率は令和4年4月から冬桜の宿が休館となり、維持管理に係る総費用が減額したため、収支比率が増加しました。
- 他会計補助金比率は、令和4年4月から冬桜の宿神泉が休館となったため、前年より増加しました。
- 宿泊者一人当たりの他会計補助金額は令和4年4月より冬桜の宿が休館しているため、0%となりました。
- 定員稼働率は令和4年4月より冬桜の宿が休館しているため、0%となりました。
- 売上高人件費比率は類似施設平均よりは低い値ですが、冬桜の宿が休館となったため、さらに低い値となりました。
- 売上高GOP比率は売上高は微増でしたが、施設老朽化による修繕費用の増の影響で落ち込んでいます。
- EBITDAは施設老朽化による修繕費用の増の影響で、値が下振れしています。

2. 資産等の状況について

- 設備投資見込み額は、更に老朽化による設備投資が増えることが予想されます。
- 企業債務高対料金収入比率については、観光施設事業に関わる企業債は平成27年度に完済、平成24年度から指定管理者制度を導入し、現在は料金収入もないため0%となっています。

3. 利用の状況について

③施設と周辺地域の宿泊客動向については、当該施設及び周辺地域それぞれの延泊者数が、所在都道府県の延泊者数に占める割合の推移を表す指標です。

公営企業が下降傾向、所在市町村が上昇しているため、民間譲渡等の検討が求められる。

全体総括

当該施設については平成16年度から事業を開始し、平成24年度からは指定管理制度を導入して運営していた。しかし令和4年4月から休館となっているため、民間譲渡を含めた施設の活用を検討必要がある。当該施設は下久保ダムや城峯公園といった施設が近くにある立地で、観光客が多く訪れる場所ではありますが、山中にあり、冬季には路面の凍結が発生するなど、周辺観光環境の整備や閑散期における宿泊客獲得に向けた対応が必要です。

経営比較分析表（令和4年度決算）

埼玉県 神川町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡当たり家庭料金(円)
-	22.36	3.43	95.00	2,420

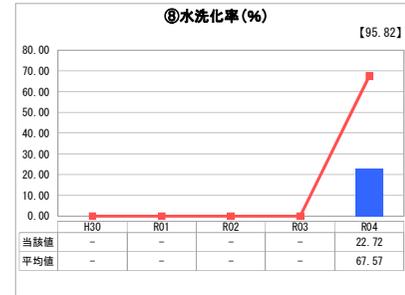
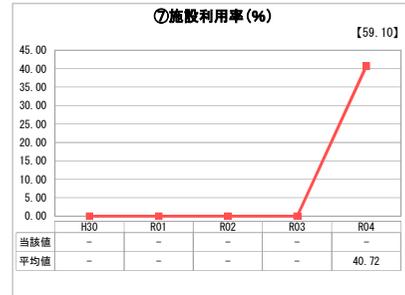
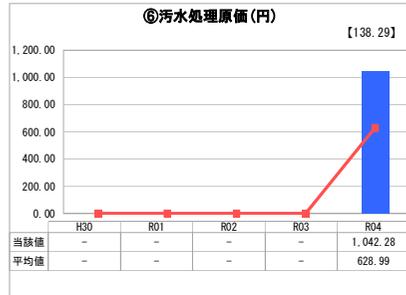
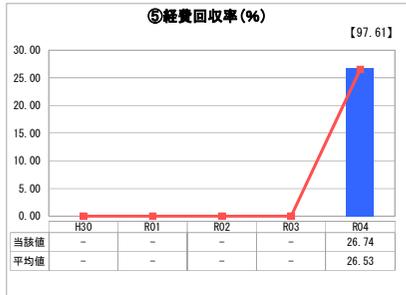
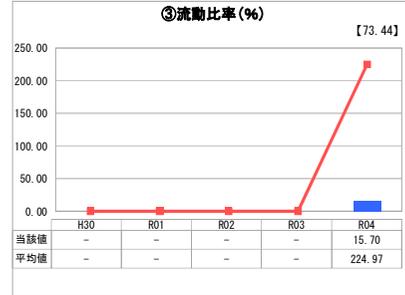
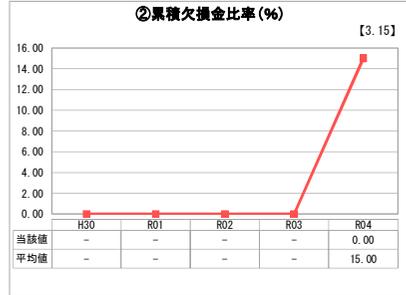
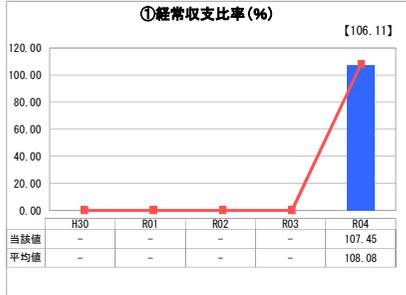
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
13,122	47.40	276.84
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
449	0.54	831.48

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)

【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

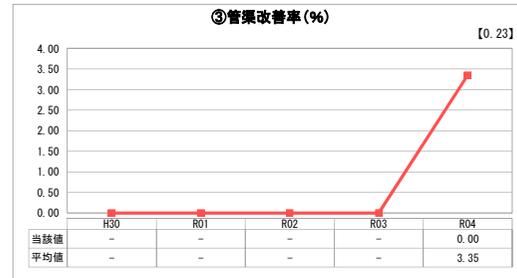
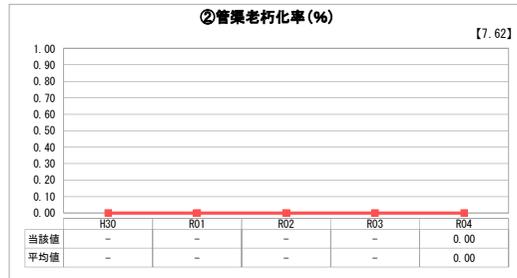
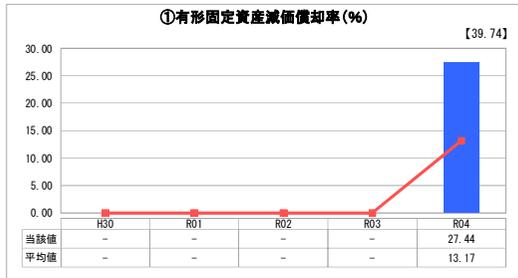
1. 経営の健全性・効率性について

「①経常収支比率」100%を超えており、おおよそ類似団体と同じ数値だが他会計補助金に頼るところが大きいため、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努めていく。
 「②累積欠損金比率」累積欠損金は生じていないが他会計補助金に頼るところが大きいため、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努めていく。
 「③流動比率」現金預金に対して来年度償還金額が大きいため100%を大きく下回り、類似団体の数値も大きく下回っているため、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努めていく。
 「④企業債務高対事業規模比較」類似団体を大きく上回っており、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努める。
 「⑤経費回収率」類似団体とおおよび同じ数値である。接続件数の増加と経費節減に努める。
 「⑥汚水処理原価」類似団体を上回っているため接続率の向上、及び使用料収入の増加に努める。
 「⑦施設利用率」浄化施設不保持のため数値なし。
 「⑧水洗化率」類似団体を大きく下回っているため啓発活動など接続件数の増加に努める。

2. 老朽化の状況について

「①有形固定資産減価償却率」類似団体の数値を上回っている。近年下水道本管の布設工事の実績がなく、使用者敷地への接続工事が有形固定資産の取得となるため、帳簿価格がほとんど増えないのが原因である。
 「②管渠老朽化率」「③管渠改善率」については、耐用年数を超えていないので数値がない。

2. 老朽化の状況



全体総括

令和4年度から地方公営企業法を全部適用した。神川町公共下水道事業は、供用開始より14年経過したが、接続件数は頭打ちであり、一般会計補助金が収入の大きな割合を占めている。また、流域下水道として、県へ維持管理、及び建設負担金を支払うことにより事業が成り立っているため、負担金の額が経営に直結する。安定した事業を実現するため、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努める。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

経営比較分析表（令和4年度決算）

埼玉県 神川町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	62.91	9.09	95.00	2,420

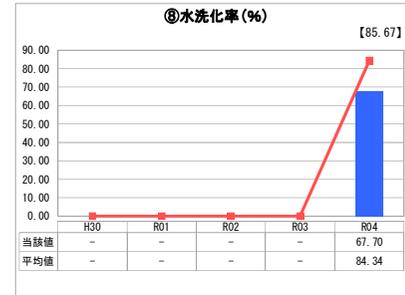
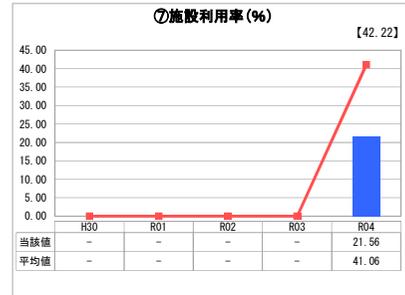
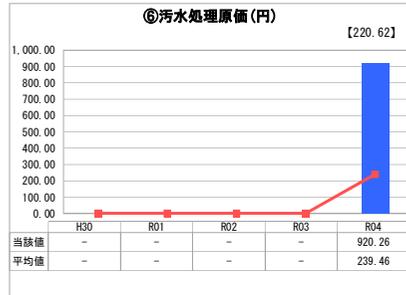
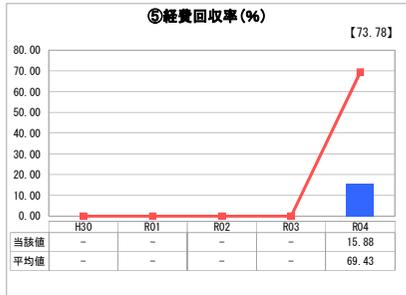
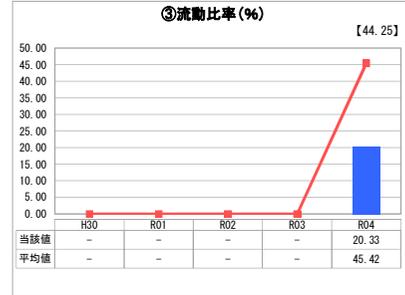
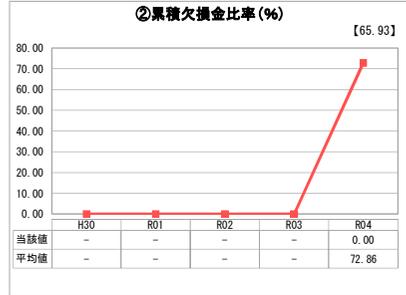
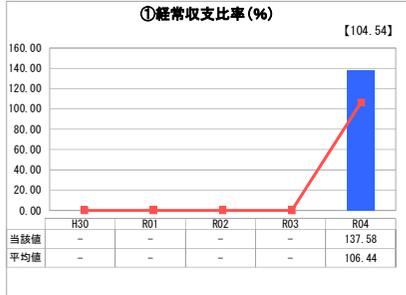
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
13,122	47.40	276.84
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,189	0.76	1,564.47

グラフ凡例

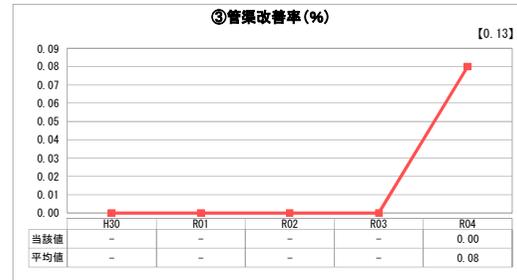
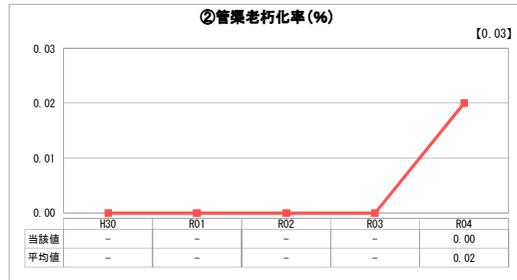
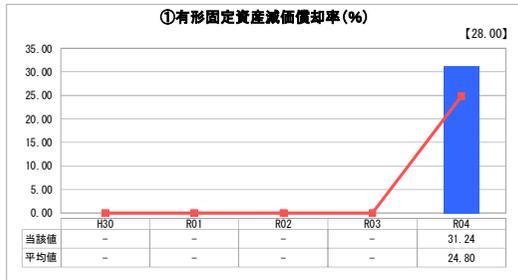
- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)

【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

「①経常収支比率」100%を超えており、類似団体の数値も超えているが、会計補助金に頼るところが大きいので、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努めていく。
 「②累積欠損金比率」累積欠損金は生じていないが、会計補助金に頼るところが大きいので、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努めていく。
 「③流動比率」現金預金に対して来年度償還金額が大きいため100%を大きく下回り、類似団体の数値も大きく下回っているため、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努めていく。
 「④企業債残高対事業規模比較」類似団体を大きく上回っており、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努める。
 「⑤経費回収率」100%を大きく下回り、類似団体の数値も大きく下回っているため、接続件数の増加と経費節減に努める。
 「⑥汚水処理原価」類似団体を上回っているため、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努める。
 「⑦施設利用率」100%を大きく下回り、類似団体の数値も大きく下回っているため、接続率の向上に努める。
 「⑧水洗化率」類似団体を大きく下回っているため、啓発活動など接続件数の増加に努める。

2. 老朽化の状況について

「①有形固定資産減価却率」浄化施設の減価償却費の額が大きいため、類似団体の数値を上回っている。近年は固定資産取得の実績がほとんどなく、使用者敷地への接続工事が有形固定資産の取得となるため、将来的な償却率は上がっている。
 「②管渠老朽化率」「③管渠改善率」については、耐用年数を超えていないので数値がない。

全体総括

令和4年度から地方公営企業法を全部適用した。神川町特定環境保全公共下水道事業は、供用開始より17年経過したが、接続件数は頭打ちであり、一般会計補助金が収入の大きな割合を占めている。また、浄化施設の機械電気設備の大部分は耐用年数を経過しており、計画的な施設更新が必要となっている。安定した事業を実現するため、接続率の向上、及び使用料収入の増加に努める。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。